



YANMAR

News Release

2026年2月16日

ヤンマーホールディングス株式会社

脱炭素社会の実現に向けた 船用水素エンジンの新工場建設について



<工場完成予想パース図(将来構想含む)>

ヤンマーホールディングスのグループ会社であるヤンマーパワーソリューション株式会社は、脱炭素社会の実現に向けて次世代燃料対応エンジンの開発を進めています。今後の船用および陸用エンジンの生産量増加を見据え、兵庫県尼崎市のフェニックス事業用地を取得しました。

今回取得した事業用地に建設する新工場では、船用水素エンジンの試運転などを行い、既存工場を含めた生産体制の再編と能力強化を図る計画です。新工場は2029年3月頃の操業開始を予定しています。

船用業界では、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、脱炭素関連技術の開発、実用化を目指した取組みが進められています。ヤンマーパワーソリューションでは、エンジン開発や生産のノウハウを生かし、水素の他、メタノール、アンモニアといった次世代燃料に対応できるパワートレインの開発と生産体制の構築を進めてまいります。

■新工場概要

工 場 名	(仮称)尼崎臨海工場
建設予定地	兵庫県尼崎市船出28番2外7筆(B-1ブロック)
敷 地 面 積	33,898.27 m ² (約3.4ha)
延床面積(予定)	約8,000 m ² (2029年3月時点)
主 な 用 途	船用水素エンジンの試運転など
操業開始予定期	2029年3月

ヤンマー・パワーソリューション株式会社について

https://www.yanmar.com/jp/about/company/power_solution/

フェニックス事業用地(尼崎市東海岸町沖地区)B-1 ブロックに係る事業計画の公表について(兵庫県発表)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks17/press/20260216.html>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギー・システムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHG フリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE —テクノロジーで、新しい豊かさへ。—”を実現します。詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

マーケティング部 コーポレートコミュニケーション部

E-mail: koho@yanmar.com